

バンダイこどもアンケートレポート Vol.246

「小中学生のスポーツに関する意識調査」結果

- TOPIC①: 好きなスポーツ選手 野球・大谷翔平選手が初の小中学生総合1位に!**
 2位は羽生結弦選手、3位は浅田真央さんとなり、フィギュアスケート選手は安定の人気。
 水泳・池江璃花子選手は初のTOP10入りを果たし、最近の活躍ぶりを感じる結果に!
- TOPIC②: 体育の授業以外で行っているスポーツの総合TOP3は、**
 4年連続「水泳」、「サッカー」、「テニス」。「野球」は2年ぶりにTOP5にランクイン。
 「サッカー」では「そのスポーツが好きだから」という子どもの意向、
 「水泳」は「体力づくり」という親の意向が強く表れる結果に。
- TOPIC③: 子どものスポーツにかかる年間費用の平均金額 51,478 円。**
 平均金額のボリュームゾーンは「10,000 円～49,999 円」(29.7%)。
- 総括 : バンダイからのコメント**

株式会社バンダイ(代表取締役社長:川口勝、本社:東京都台東区)は、10月8日(月・祝)の「体育の日」および「スポーツの秋」に向けて、小学1年生～中学3年生の子どもを持つ親(子どもと一緒に回答できる方)900人を対象に、「小中学生のスポーツに関する意識調査」を実施しました。調査結果を以下の通り発表します。(実査期間 2018年8月17日(金)～8月19日(日))

- TOPIC①: 好きなスポーツ選手 野球・大谷翔平選手が初の小中学生総合1位に!**
 2位は羽生結弦選手、3位は浅田真央さんとなり、フィギュアスケート選手は安定の人気。
 水泳・池江璃花子選手は初のTOP10入りを果たし、最近の活躍ぶりを感じる結果に!

【好きなスポーツ選手】 (単一回答 n=900)

男女総合TOP10				男子TOP5			女子TOP5				
1位	大谷翔平	(野球)	10.7%	1位	大谷翔平	(野球)	15.1%	1位	浅田真央	(フィギュアスケート)	11.8%
2位	羽生結弦	(フィギュアスケート)	8.2%	2位	香川真司	(サッカー)	各7.8%	2位	羽生結弦	(フィギュアスケート)	10.9%
3位	浅田真央	(フィギュアスケート)	6.4%		本田圭佑	(サッカー)		4位	大谷翔平	(野球)	6.2%
4位	香川真司	(サッカー)	各4.2%	5位	羽生結弦	(フィギュアスケート)	5.6%	4位	池江璃花子	(水泳)	各4.9%
	本田圭佑	(サッカー)				イチロー	(野球)	5.3%		本田真凜	
	錦織圭	(テニス)									
7位	イチロー	(野球)	4.0%								
8位	池江璃花子	(水泳)	2.8%								
9位	本田真凜	(フィギュアスケート)	2.4%								
10位	内村航平	(体操)	2.0%								

好きなスポーツ選手について聞いたところ、**野球の大谷翔平選手が初の総合1位**となり、昨年5位から大きく順位をあげました。選んだ理由としては、「二刀流がかっこいい」、「海外で活躍しているから」といった声があがり、メジャーリーグで活躍している姿を子どもたちも注目していることがうかがえます。

2位には羽生結弦選手、3位には昨年1位だった浅田真央さんが現役引退後もなおランクインしており、フィギュアスケート選手の安定した人気を読み取れます。

また、水泳の池江璃花子選手が初のTOP10入りで8位となり、最近の活躍ぶりを感じる結果となりました。

男女別にみると、男子 2 位には同率で、サッカー選手の香川真司選手、本田圭佑選手がランクイン。大谷翔平選手を選んだ理由同様、「海外で活躍しているから」、「プレーがかっこいいから」との声が多くあがっており、海外を拠点に第一線で活躍している姿が支持される傾向にあるようです。

女子 TOP5 では、昨年に続き浅田真央さんをはじめ、羽生結弦選手や本田真凜選手のフィギュアスケート 3 選手がランクイン。選んだ理由としては、「容姿がかわいいから/かっこいいから」に加えて、「礼儀正しい」、「真面目・謙虚だから」などがあがっており、選手の性格や、競技に向き合う姿勢についても支持されていることが読み取れました。なお、今回総合 1 位となった大谷翔平選手は男女ともに TOP5 入りを果たしており、男女問わず憧れの存在になっていることがわかりました。

**TOPIC②: 体育の授業以外で行っているスポーツの総合 TOP3 は、
4 年連続「水泳」、「サッカー」、「テニス」。「野球」は 2 年ぶりに TOP5 にランクイン。
「サッカー」では「そのスポーツが好きだから」という子どもの意向、
「水泳」は「体力づくり」という親の意向が強く表れる結果に。**

「体育の授業以外でスポーツをしているか」を聞いたところ、**全体で 60.6% (男子 68.2%、女子 52.9%)**でした。行っているスポーツについては、4 年連続 TOP3 のランキングに変動はなく、**総合 1 位「水泳」(15.7%)、2 位「サッカー」(8.9%)、3 位「テニス」(5.0%)**となり、3 スポーツの根強い人気がわかる結果となりました。また、「野球」(3.9%)は 2 年ぶりに TOP5 にランクインしました。

男女別にみると、「野球」が一昨年 4 位、昨年 7 位から、順位を上げて男子 3 位にランクインしました。女子 TOP3 は「水泳」、「ダンス(チアリーディング等含む)」、「テニス」という結果に。「ダンス」は昨年の 3 位から順位を 1 つ上げ、2 位となりました。保健・体育で必修化となってから 7 年が経ち※、スポーツとして定着しているようです。また、今年の調査結果では、**男女共に「バスケットボール」が TOP5 にランクイン**しており、近年の国内での「バスケットボール」の盛り上がりの影響の大きさがうかがえます。

また、親と子どもそれぞれに、そのスポーツをしている理由(複数回答)について聞いたところ、「サッカー」、「野球」、「ダンス」では子どもの「そのスポーツが好きだから」という意向が強く表れ、特に「サッカー」においては 73.8%となりました。また、「バスケットボール」においては、「友達・兄弟がやっているから」という意向が半数となり、周りの影響で取り組んでいる姿が見受けられました。「水泳」に関しては、「体力づくりのため」という親の意向が約 7 割表れており、スポーツに応じて、取り組んでいる理由にも違いがみられました。

※2012 年中学で必修化

【体育の授業以外で行っているスポーツ】 (単一回答 n=900)

男女総合TOP10			男子TOP5			女子TOP5		
1位	水泳	15.7%	1位	サッカー	16.4%	1位	水泳	16.2%
2位	サッカー	8.9%	2位	水泳	15.1%	2位	ダンス (チアリーディング等含む)	7.1%
3位	テニス	5.0%	3位	野球	6.7%	3位	テニス	5.1%
4位	バスケットボール	4.0%	4位	テニス	4.9%	4位	バスケットボール	各3.3%
5位	野球	3.9%	5位	バスケットボール	4.7%		バレーボール	
6位	ダンス (チアリーディング等含む)	3.7%						
7位	陸上競技	3.1%						
8位	卓球	2.8%						
9位	バレーボール	2.0%						
10位	バドミントン	1.9%						

参考①: 体育の授業以外で行っているスポーツ(過去3年分) (単一回答 n=900)

2017年 男女総合TOP10		
1位	水泳	16.4%
2位	サッカー	8.9%
3位	テニス	6.0%
4位	卓球	4.1%
5位	バスケットボール	3.2%
6位	ダンス (チャアリーディング等含む)	3.0%
7位	野球	2.8%
8位	バドミントン	2.7%
9位	バレーボール	2.6%
10位	陸上競技	2.2%

2016年 男女総合TOP10		
1位	水泳	17.6%
2位	サッカー	7.2%
3位	テニス	5.4%
4位	野球	4.0%
5位	バスケットボール	3.4%
6位	卓球	3.3%
7位	ダンス (チャアリーディング等含む)	3.0%
8位	陸上競技	2.1%
9位	バレーボール 体操・新体操	各2.0%

2015年 男女総合TOP10		
1位	水泳	16.5%
2位	サッカー	9.2%
3位	テニス	6.3%
4位	野球	3.8%
5位	バスケットボール	3.1%
6位	ダンス	3.0%
7位	卓球	2.9%
8位	バレーボール	2.4%
9位	陸上競技 体操・新体操	各2.3%

※2015年の調査対象は、小学2年生、5年生、中学2年生

参考②: 好きなスポーツ選手(過去3年分) (単一回答 n=900)

2017年 男女総合TOP10		
1位	浅田真央 (フィギュアスケート)	7.9%
2位	錦織圭 (テニス)	7.8%
3位	羽生結弦 (フィギュアスケート)	5.9%
4位	本田圭佑 (サッカー)	5.2%
5位	大谷翔平 (野球)	5.1%
6位	イチロー (野球)	4.7%
7位	香川真司 (サッカー)	4.3%
8位	本田真凜 (フィギュアスケート)	4.1%
9位	ウサイン・ボルト (陸上)	3.7%
10位	福原愛 (卓球)	2.6%

2016年 男女総合TOP10		
1位	錦織圭 (テニス)	10.6%
2位	浅田真央 (フィギュアスケート)	8.1%
3位	羽生結弦 (フィギュアスケート)	5.4%
4位	福原愛 (卓球)	5.3%
5位	ウサイン・ボルト (陸上)	4.8%
6位	イチロー (野球)	3.8%
7位	内村航平 (体操) 本田圭佑 (サッカー)	各3.7%
9位	大谷翔平 (野球)	3.6%
10位	萩野公介 (水泳)	3.1%

男女総合TOP10		
1位	浅田真央 (フィギュアスケート)	13.1%
2位	錦織圭 (テニス)	12.7%
3位	羽生結弦 (フィギュアスケート)	7.6%
4位	ウサイン・ボルト (陸上) 木村沙織 (バレーボール)	各5.1%
6位	本田圭佑 (サッカー)	4.9%
7位	イチロー (野球)	4.2%
8位	ネイマール (サッカー)	3.8%
9位	坂本勇人 (野球)	2.5%
10位	澤穂希 (サッカー)	2.1%

※2015年の調査対象は、小学2年生、5年生、中学2年生

参考③: 体育以外のスポーツを行っている理由(2018年)

(複数回答 n=545 ※スポーツをしている子どもを持っている人ベース)

親の意向		
1位	体力作り	44.2%
2位	親がそのスポーツを好きだから	10.6%
3位	礼儀を身につけてほしいから	10.5%
4位	親が経験者だから	9.5%
5位	(子どもの)友だち・兄弟がやっているから	9.4%

子どもの意向		
1位	子どもがそのスポーツを好きだから	49.7%
2位	体力作り	31.4%
3位	友だち・兄弟がやっているから	25.0%
4位	親がそのスポーツを好きだから	7.7%
5位	親が経験者だから	7.2%

こどもアンケートホームページ: <http://www.bandai.co.jp/kodomo/>

バンダイ公式サイト: <http://www.bandai.co.jp/>

**次回こどもアンケート
11月上旬「小中学生の“名前”に関する調査」配信予定**